

「子どもの人権」について考える

課題別人権研修会の第2回目のテーマは、「子どもの人権」です。

子どもは、未来を創る大切な存在であり、地域の宝です。夢や希望をもっていきいきと暮らせるはずの日々が児童虐待やいじめ、貧困問題によって脅かされている状況があります。すべての子どもに「居場所」があり、安心して暮らせる地域づくりを進めるため、何ができるのか、皆さんと一緒に考えていきましょう。

と き 2019年10月30日(水)

19:30 ~ 21:00 (受付19:00~)

と ころ 生涯学習まちづくりセンター(マナビータ)大ホール

内 容 講演会

◆演 題

「ひとりぼっちのないまちづくり」

— 地域から考える子どもの人権 —

◆講 師

ゆきしげ ただたか
幸重 忠孝 さん



(NPO法人こどもソーシャルワークセンター理事長)

【講師紹介(プロフィール)等】

児童養護施設職員、大学教員を経て、滋賀県大津市にNPO法人こどもソーシャルワークセンターを設立。家庭や学校でしんどさを抱える子どもの居場所活動行う。

また、滋賀県でスクールソーシャルワーカーとして働き、龍谷大学では非常勤講師として児童福祉系科目を教えている。

◆できるだけ乗り合わせてお越しください。

主催：西脇市教育委員会

西脇市は、本年9月に「西脇市こどもの笑顔をはぐくむ条例」を制定しました。

こどもの幸せは、全ての市民の願いです。私たちは、ここに、安心して子育てができる社会、そして、地域の宝であるこどもたちが、その人権が尊重され、夢を持って笑顔で健やかに育つことができる社会の実現を目指して、この条例を制定します。
(前文より抜粋)